2026 年 11 月 12 日

各　位

会 社 名　gooddays ホールディングス株式会社
代表者名　代 表 取 締 役 社 長　小 倉　　博
（コード番号：4437　東証グロース）
問合せ先　執行役員 IR チーム　　井 上　俊 宏
（ TEL.03-5781-9070）

１台で商品登録から会計まで完結する持ち運び可能な『Redx Mobile』を正式リリース。沖縄「デパートリウボウ」の導入成果を公開

～約 74％がオールインワン決済に満足と回答。接客を分断しない「売場完結型 DX」で、百貨店・専門店の顧客体験（CX）と従業員体験（EX）向上を支援～

gooddays グループで IT 事業を手がけるオープンリソース株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小倉 博）は、売場や店外催事、外商先など、多様な販売シーンで利用できるモバイル POS システム『Redx® Mobile（読み方「リデックスモバイル」以下、Redx Mobile）』を正式にリリースしたことをお知らせいたします。

『Redx Mobile』は、商品登録・各種キャッシュレス決済（クレジットカード/電子マネー/コード決済等）・各種ポイント/友の会への対応・レシート発行までを 1 台で完結できるオールインワン型 POS システムです。キャッシュレス処理のみならず、店内の据置 POS と連動した現金決済（自動釣銭機連動）にも対応。既存システムを残したまま「段階導入」が可能で、繁忙期のレジ増設から催事・外商先での会計まで、多様な販売シーンに柔軟に対応します。



■開発の背景：ハードウェアフリーと共通設計でシステム維持コスト最小化

小売業 POS システムには据置型とモバイル型があり、モバイル型を採用する場合、ソフトウェアが据置型と異なることで開発・改修・保守の二重管理が課題となることがあります。

オープンリソースが提供する『Redx®』は、小売の共通業務を標準搭載し、必要な業務を自在に選べる「標準選択型モデル」と据置 POS とモバイル POS で同一のソフトウェアを共通利用できる独自構造を採用。開発・改修コストを最小限に抑えつ

つ、常に最新の機能・セキュリティへ自動アップデートされる環境を提供します。また、販売シーンに応じて据置・モバイル・セルフレジ等を自在に選択できる「ハードウェアフリー」を実現。将来にわたるシステム維持コストを抜本的に削減し、持続的な店舗 DX を後押しします。

＜『Redx Mobile』の主な特長＞

① オールインワンの機動

1 台の端末で商品登録・各種決済・レシート印字までを完結。据置 POS に比べ低コスト・短工数で設置でき、繁忙期のレジ混雑対策や急な店舗レイアウト変更にも柔軟に対応。

② 据置 POS（自動釣銭機）とのシームレス連携

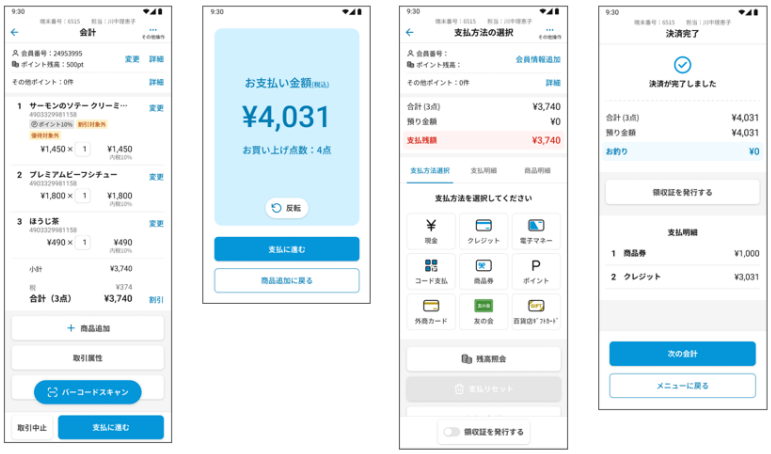
現金会計時に、自動釣銭機が接続された据置 POS と連携し、正確かつスムーズな精算を実現。

③ 二重開発不要の共通設計

据置 POS と同一ソフトウェアで稼働し、開発・改修・保守の二重管理を解消。システムの運用コストを大幅削減。

④ 直感的に操作できる UI

初めて操作するスタッフでも迷わず使えるシンプルな画面設計を採用。



▲Redx Mobile の UI イメージ

■ ファーストユーザー「デパートリウボウ」における導入成果



株式会社リウボウインダストリー（所在地：沖縄県那覇市）が運営する「デパートリウボウ」の化粧品売場において、Redx POS（モバイル POS を含む）を導入・運用し、以下の成果が実証されました。

※導入後の社員アンケート（n=103）・インタビューを参考

1. 【CX 向上】レジ移動ゼロによる上質な買物体験と待ち時間解消

売場でキャッシュレス決済まで完結するため、集合レジへの移動・待ち時間を解消。接客の余韻を崩さず、百貨店ならではの幅広い年代のパーソナルで快適な購買体験につながっています。

2. 【EX 向上】64.1%が「満足・非常に満足」と評価した操作性とワンオペ時の安心感

Redx POS の総合評価では、64.1%が「満足・非常に満足」と回答。直感的な UI 設計により、初めて使うスタッフからも「操作がシンプルで使いやすい」と評価されるなど教育負荷を軽減。さらに、ワンオペ時でも売場を離れずに決済できるため、防犯面の安心感や接客機会の確保を評価する声が上がっています。

3. 【DX 推進（業務効率・精度向上）】「会計ミス減少」「締め作業短縮」

共通ポイントや友の会にも対応するマルチ決済端末と、シンプルでわかりやすい POS 操作により、複雑な決済もスムーズに処理。回答者の 51.5%が「会計時のミスが減少した」、37.9%が「締め作業の時間が短縮された」と回答。会計業務の

正確性向上と店舗バックオフィスの負担軽減を通じ、ガバナンス向上につながる店舗 DX の効果が示されました。

■現場スタッフからのリアルな声（抜粋）

【顧客体験（CX）向上】

・「集合レジへの案内や移動時間が削減され、大幅な時間短縮になった。『レジまで行かなくていいのね』とお客さまからも好評」

・「会計の 6〜7 割をモバイル POS でカバー。集合レジまでの移動距離が長かったため、利便性が著しく向上した」

【店舗運用（EX）と安心感】

・「1 人体制（ワンオペ）時も売場を離れずに会計でき、運用の安心感が非常に高い」

【DX 推進】

・「（商品区分や金額の）手入力による打ち間違いや登録ミスが激減した」

・「普段は別の端末を使っている他施設からの応援スタッフにも『直感的で迷いにくく、使いやすい』と高評価」

■今後の展開について

オープンリソースは、従来のハードウェア依存やベンダーロックインといった「小売業システムの制約」を解き放ち、事業者が販売戦略や顧客体験に合わせてデバイスや運用を自在に選択できる未来を目指しています。
その実現に向け、小売業に必要な基本業務機能を標準搭載した柔軟な共通基盤「Redx®」の開発・提供を推進。据置・モバイル・セルフレジ等をシームレスに組み合わせられる環境を提供することで、多重開発や維持コストの高騰といった経営課題を抜本的に解決します。
店舗業務の標準化と効率化を通じて、現場スタッフが「本来の接客や店舗ならではの体験価値」を最大限に発揮できる環境を創出。単なるシステム提供にとどまらず、小売事業者様が攻めの DX 投資へとシフトし、持続的な成長を実現できるよう伴走してまいります。

■今後の見通し

本件の連結業績に与える影響は折込済のため軽微でありますが、中期的に関連ビジネスは当社の業績向上に寄与するものと考えております。

【広報窓口】
報道機関様に関しては、以下までお問い合せ下さい。
gooddays ホールディングス株式会社 広報担当
住 所：東京都渋谷区神宮前５丁目５２-２
電 話：03-5781-9070　メール：gdhir@gooddays.jp

以上